

ルール改正及び、セルフジャッジについて

2018年度ルールブックの中で、セルフジャッジの試合に関するルール変更点をお知らせします。普段の試合に関する重要な変更点です。是非確認をお願いいたします。

又、ルールブックの修正箇所があります。下記をご覧ください、それぞれお持ちのルールブックの訂正をお願いいたします。

☆ JTA ルールブックの改訂点

◎ コールできる選手の変更

「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」に関して
両プレイヤー／チームがコールできる。

◎ ミスジャッジを直ちに訂正した場合

インだったボールを誤って「アウト」とミスジャッジしたが、直ちにコレクションした場合は、1回目はポイントレットとなる。2回目以降は失点する。明らかなウイニングショットは1回目から失点する。ダブルスの1人が訂正すればチームが訂正したこととなる。

◎ スパッツ（コンプレッションシューズ）のロゴについて

スパッツのロゴは13cm平方以内が1個までです。

※その他の変更点はルールブックをご確認ください。

☆ ルールブック訂正

- ・ 60ページ 4)「アウト」または・・・
- ・ 61ページ 7) サービスのレットは・・・

上記2ヶ所を全文削除